



# 英国はブレグジットに向けた総選挙へ

2019年10月30日

## 英国下院は解散総選挙へ

10月29日（現地）、EU（欧州連合）は10月31日としていたブレグジット（英国のEU離脱）の期限を来年1月末まで延長することを正式に決定した。そして、同日、英国議会下院は12月12日に総選挙を実施する法案を可決した。

今後、数日以内に上院でも審議・採決が実施され、遅くとも11月6日には下院が解散される見込みとなっている。

## 総選挙は保守党に有利

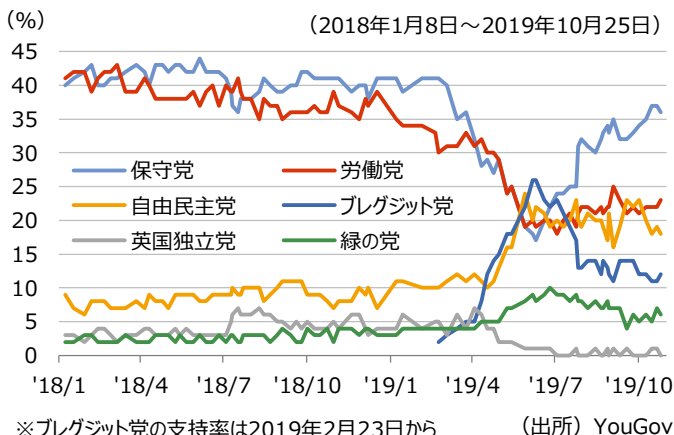
総選挙後に考えられるシナリオは主に2つである。ボリス・ジョンソン首相率いる保守党が単独もしくは連立での政権を成立させてブレグジットに向かうか、それとも、労働党が首班となる連立政権が発足し2度目の国民投票に向かうか、である。つまり、今回の総選挙は事実上、ブレグジットの真意を国民に問うものと位置づけられる。

直近の世論調査では、保守党の支持率が他を引き離しており、小選挙区制の特性からして保守党が圧倒的に有利な状況である。【図表1】もちろん、選挙は何が起こるか分からないため予断は許されないが、現時点では来月1月末までにブレグジットが実現する可能性が高そうだ。なお、選挙後に審議が早く進めば今年12月末での離脱もあり得る。

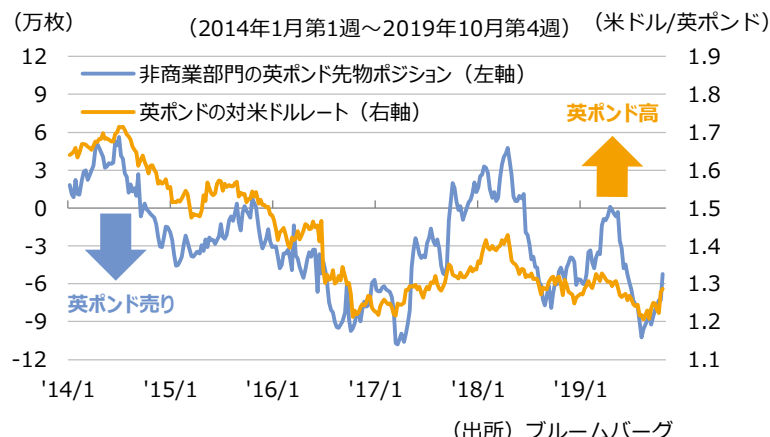
## 英ポンドの巻き返しが続くか

ハードブレグジット（合意なき英国のEU離脱）に対する懸念の高まりなどを背景に、今年夏場にかけて英ポンド安が進んだが、足元ではその懸念が後退し、英ポンドが反発している。【図表2】さらに、合意ありのブレグジットが現実味を帯びる中、少なくとも積極的に英ポンドを売るような状況ではなくなったといえそうだ。総選挙とその後の展開をにらみながらも、ショートポジションの解消が進むことで、英ポンドの巻き返しが続く可能性に注目したい。

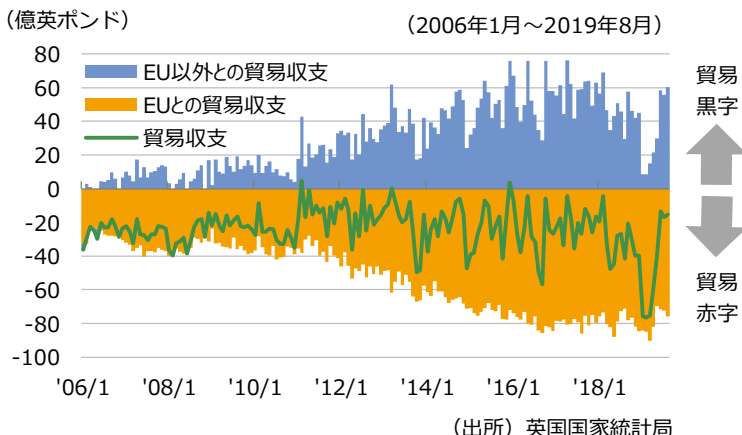
図表1 英国の政党支持率



図表2 英ポンドのポジション動向と対米ドルレート



図表3 英国の貿易収支



## 投資信託のご購入に際し、お客さまにご理解いただきたいこと

お客さまが投資信託をご購入する際には、以下の2つの注意点を十分ご理解いただいた上で、当該投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」を必ずご覧いただき、ご自身の判断で投資に関する最終決定をなさるようお願いいたします。

### 注意点① お客さまにご負担いただく費用について

	種類	料率	費用の内容	ご負担いただく費用金額のイメージ (金額は左記の料率の上限で計算しています)
直接的にご負担いただく費用	購入時手数料	0~3.3% (税込)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。	基準価額10,000円の時に100万口を購入される場合、 <b>最大33,000円</b> をご負担いただきます。
	信託財産留保額	0~0.5%	換金に伴い必要となる費用等を賄うため、換金代金から控除され、信託財産に繰入れられます。	基準価額10,000円の時に100万口を換金される場合、 <b>最大5,000円</b> をご負担いただきます。
信託財産で間接的にご負担いただく費用	運用管理費用 (信託報酬)	年率 0~1.98% (税込)	投資信託の運用・管理費用として、販売会社、委託会社、受託会社の三者が、信託財産の中から受け取る報酬です。	基準価額10,000円の時に100万口を保有される場合、 <b>最大1日あたり約55円</b> をご負担いただきます。
	その他の費用・手数料		監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。(その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません)	

※費用の種類や料率等は販売会社や個々の投資信託によって異なります。上記費用の料率は大和投資信託が運用する一般的な投資信託の料率を表示しております。ファンド・オブ・ファンズでは、ファンドが投資対象とする投資信託の運用管理費用等を別途ご負担いただきます。また投資信託によっては、運用実績に応じた報酬や換金手数料をご負担いただく場合があります。

※手数料等の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。※投資信託により異なりますので、くわしくは販売会社にお問い合わせください。また、詳細につきましては「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

### 注意点② 投資信託のリスクについて

投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。投資信託が投資する有価証券等によりリスクの要因は異なりますので、お申込みにあたっては、投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

設定・運用は…

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商号等 大和証券投資信託委託株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号  
 加入協会 一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更します。

### 当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和投資信託が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。